

九州国立博物館 新型コロナウイルス感染拡大防止 茶室利用ガイド



施設を利用される方は必ず目をお通してください。

※施設利用の基本情報については別途資料があります。

当館茶室の利用許可に当たっては、関係団体が示す感染拡大予防ガイドラインのほか、この利用ガイドに記載の新型コロナウイルス感染拡大防止対策の取り組みを実施していただくことが条件となります。また、施設利用申請書の提出と併せて、取り組みを実施していただく誓約書を提出していただきます。ご利用になるすべての方々の安全・安心のために、ご理解とご協力をお願いします。



九州国立博物館

茶室利用での感染拡大防止対策

(1) 利用前の遵守事項

a) 利用人数の制限

新型コロナ感染拡大防止のため、利用人数は最大12人までと制限を行っています。

利用申請時に茶室の用途及び希望の利用人数をお伝えください。途中で利用者を入れ替えることはできません。

用途や催事の内容により、更に利用人数を制限する場合があります。予めご了承ください。

b) 利用者への事前周知

代表者は、利用者全員に対し、次のいずれかに該当する方は茶室を利用できないことを事前に周知してください。

- ・発熱、風邪、味覚障害の症状がある方。
- ・家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者がおり、過去2週間以内にその方と濃厚接触がある方。
- ・マスクを着用しない方。
- ・入室時の体温測定で、37.5℃以上の発熱がある方。

c) 利用者代表が利用者全員の氏名、住所（市町村名）、連絡先が記載された名簿を作成していること。（万一のクラスター追跡調査に備えて、最低1ヶ月は保管してください。）

(2) 利用中の遵守事項

茶室の利用中は、いわゆる「三つの密」（密閉・密集・密接）の発生防止を中心に感染防止対策に積極的に取り組んでください。また、代表者は、次のことについて利用者全員に周知及び指導をお願いいたします。

a) 人と人との十分な間隔（最低1メートル）の確保。

（入室・退室についても十分な間隔をとること）

b) 飲食時を除くマスクの常時着用。

- ・マスクを着用していない方は入室できません。
- ・マスクを持参していない方に備えて、主催者側で配布用のマスクをご用意ください。

c) 十分な換気のため、1時間に2回以上窓を開放すること。

（広い空間を確保するため、茶室の襖はあらかじめ撤去しています）

d) 近距離での会話や大声での発声の自粛。

e) 水屋の利用について

- ・三つの密（密閉・密集・密接）とならないようにご利用ください。
- ・利用の際に出たゴミは必ず回収し、お持ち帰りください。
- ・ゴミを回収する際は、マスクや手袋の着用を徹底してください。

f) その他

- ・濃茶の回し飲みは禁止します。
- ・裸足での入室は控えてください。
- ・その他、当館スタッフの指示に従ってください。

(3) 利用後の遵守事項

- ・施設利用後、14日以内に利用者の中から新型コロナウイルス感染者が発生した場合、代表者は博物館に速やかにご報告をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、現在の対応が変更になる場合や、利用許可を取り消す場合があります。その際、利用者に損失が生じても、当館では補償はいたしかねます。予めご了承ください。
ご利用になるすべての方々の安全・安心のために、ご理解とご協力をお願いします。

茶室利用新型コロナウイルス感染症対策チェックシート 兼 誓約書

九州国立博物館・福岡県立アジア文化交流センターの茶室を利用するにあたり、次の内容を確認・遵守し、利用者側の責任において利用します。

区分	チェック項目	○×
利用前	九州国立博物館新型コロナウイルス感染防止茶室利用ガイドに目を通し、内容を確認しました。	
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、現在の対応が変更になる場合や、茶室が利用できなくなる場合があることを承知します。その際、利用者に損失が生じたとしても、博物館に補償を請求できないことを承知します。	
	利用人数（12人以内）を遵守し、密にならないようにします。	
	利用者全員に、次のいずれかに該当する方は茶室を利用できないことを事前に周知します。 <ul style="list-style-type: none"> ・発熱、風邪、味覚障害の症状がある方。 ・家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者がおり、過去2週間以内にその方と濃厚接触がある方。 ・マスクを着用しない方。 ・入室時の体温測定で、37.5℃以上の発熱がある方。 	
利用当日	利用者全員に次の感染症防止対策を実施させます。 <ul style="list-style-type: none"> ・入室の際、検温チェックを受けること。 ・人と人との十分な距離（最低1m）を確保すること。 また、入室時・退室時についても十分な距離（最低1m）を取る。 ・大声の発声や近距離での会話等は自粛すること。 ・飲食中を除き、マスクの常時着用を徹底すること。 ・咳エチケット、手洗い・手指の消毒を徹底すること。 ・換気のため1時間に2回以上窓を開放すること。 ・利用の際に出たゴミは必ず回収し、持ち帰ること。また、ゴミを回収する際は、マスク・手袋を着用すること。 ・濃茶の回し飲みはしないこと。 ・博物館スタッフの指示に従うこと。 	
利用後	施設利用後、14日以内に利用者の中から新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、博物館に速やかに報告します。	

令和 年 月 日

(利用責任者)

所在地

名称

代表者

㊟

(自署の場合、押印は不要です)